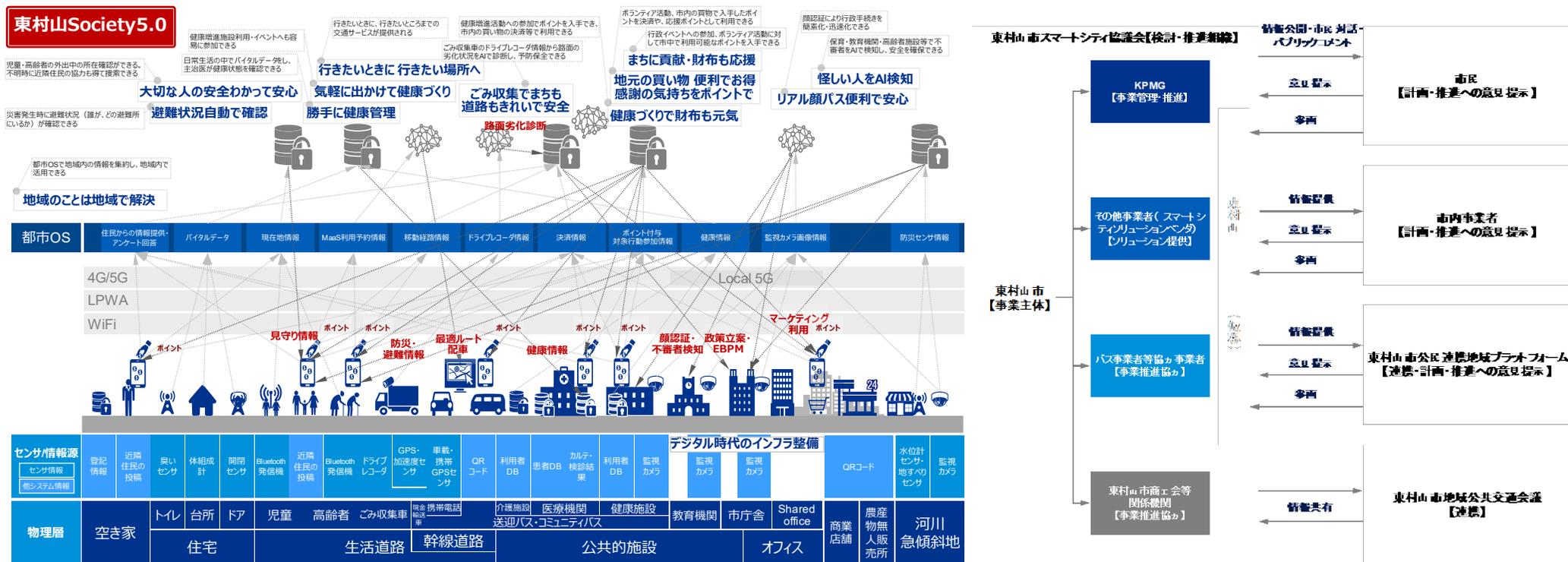


<b>実施地域</b>	東村山市全域(東京都東村山市)
<b>実施団体</b>	東京都東村山市
<b>事業概要</b>	他都市で実績のある都市OSプラットフォーム・MaaSプラットフォームを、子育て世代向けにターゲットを絞り、公園や公共空間への利便性向上、日常生活での行先の混雑状況把握等 <b>ポストコロナを意識したプラットフォームに改修し</b> 、データ利活用型スマートシティ(モビリティ、地域活性化、コミュニティ創出、防災、防犯、ポストコロナ対策)に取り組む。



**実施地域**

埼玉県さいたま市美園地区、千葉県鴨川市

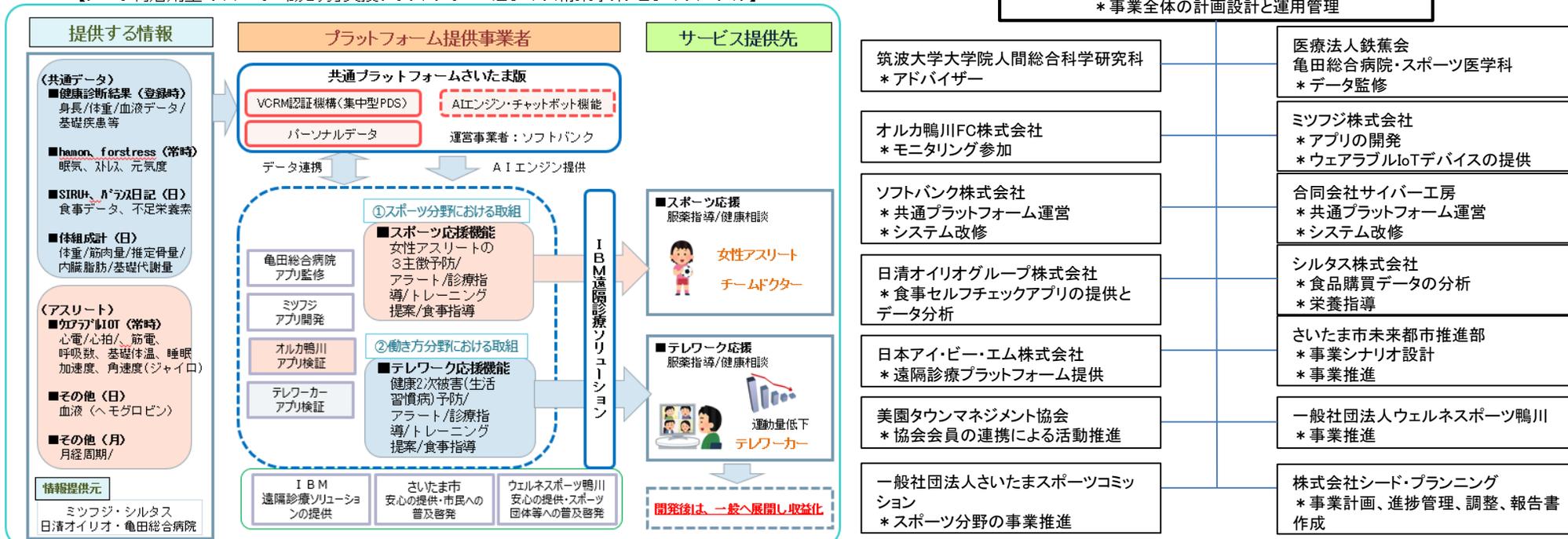
**実施団体**

一般社団法人美園タウンマネジメント

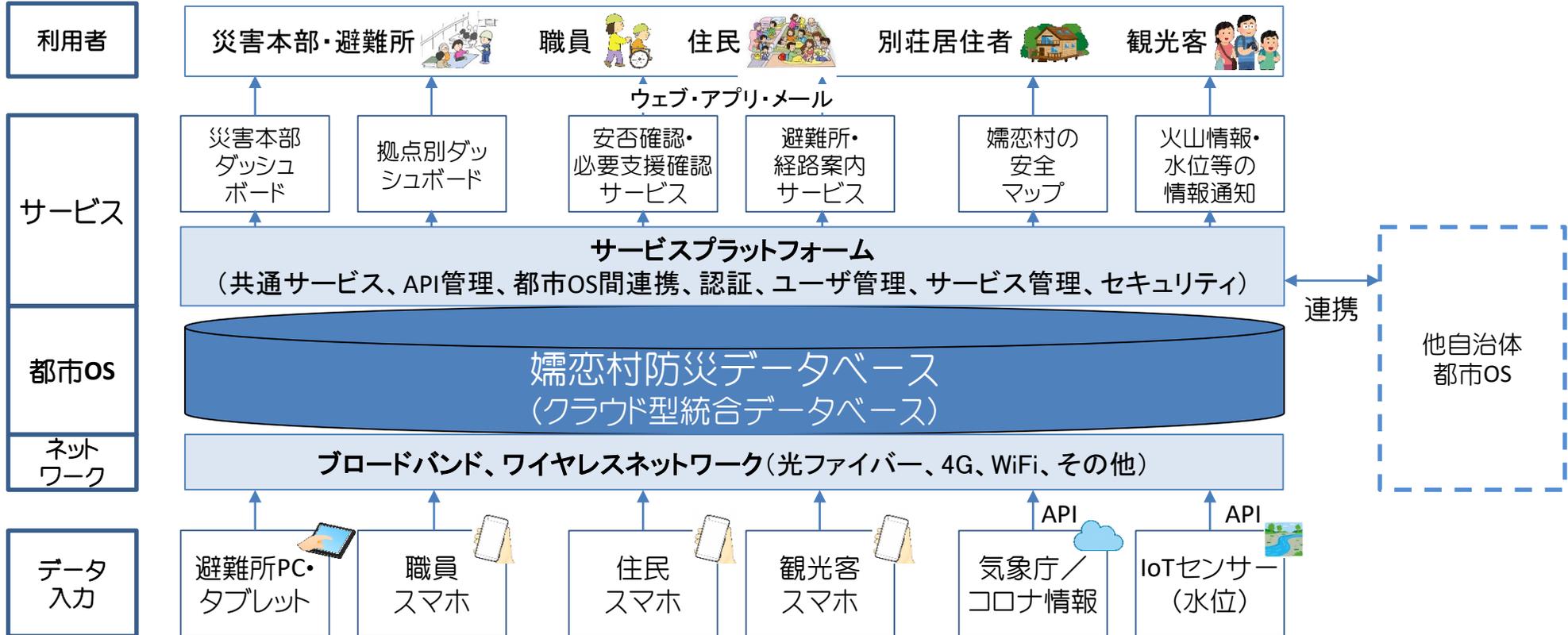
**事業概要**

第3世代となる「共通プラットフォームさいたま版」と、利用者とのエンタランスとなるアプリを開発し、複数の分野において、**パーソナルデータ等を活用したサービス提供による収益化を目指す**。スポーツ分野では、オルカ鴨川FC(なでしこ2部)の選手をモニターとして、アプリの**女性アスリートの3主徴予防等体調管理機能の実用化**に取り組む。また、**働き方の分野**では、**テレワーク(特に在宅勤務)に伴う運動不足やストレス等による健康被害の予防**や生活習慣病改善に向けた個人ごとの提案サービスや、遠隔診療ソリューションを利用した**服薬指導や相談サービス**などによる収益化を目指す。

【データ利活用型「スポーツ・働き方」支援プラットフォームビジネス構築事業・ビジネスモデル】



実施地域	群馬県孺恋村
実施団体	群馬県孺恋村
事業概要	<p>【現状・課題】 令和元年の台風19号では、災害対策本部のホワイトボードの情報を職員間で共有することができず、各避難所の状況把握も困難だった。</p> <p>【事業内容】 防災やコロナ対策のためのデータを収集し、孺恋村防災データベース上に集約する。標準APIを通じて職員、住民、事業者、他の自治体で活用できるようにすることで、<b>災害情報連携による効率的な対応、災害時のきめ細やかな支援、安全性の見える化を実現する。</b></p>



**実施地域**

加賀市全域(石川県加賀市)

**実施団体**

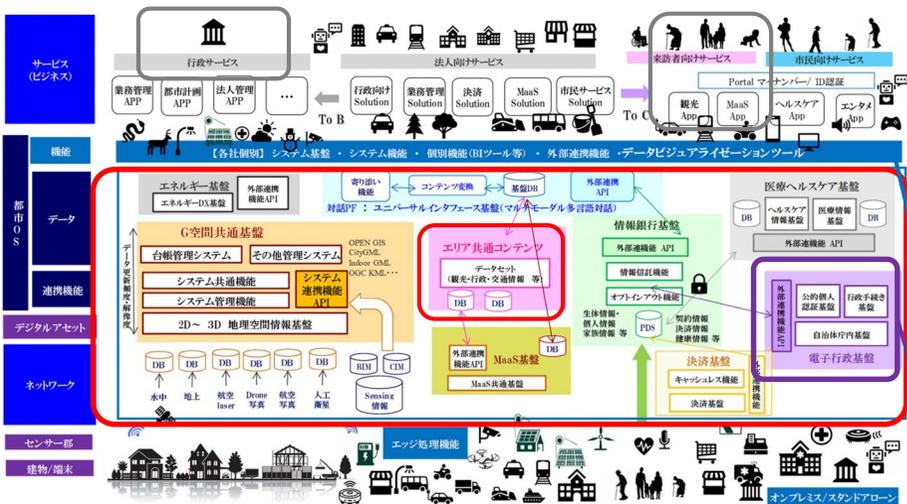
石川県加賀市

**事業概要**

本市が抱える多拠点分散型の都市構造による非効率な都市経営を解決するため、「マイナンバーカードを用いた個人認証基盤」「サービスポータル」「データ収集・活用基盤」を整備し、**各分野に分散する各種データを一体的に活用**し、利便性の高い市民・行政・都市サービスを提供することで、「住民の生活の質の向上」「来訪者の満足度向上」「稼ぐ力の向上」を目指す。更にポストコロナ社会を見据えた持続可能なプラットフォームとする。

～ 今年度構築領域 ～

最終的に異分野間データ連携が実装された自治体プラットフォーム像



「住民の質の向上」「来訪者の満足度向上」「稼ぐ力の向上」の実現

**■ 行政手続き分野**

手続き申請、補助金申請、施設予約をオンライン化し、非接触の行政サービスを提供



**■ 移動分野**

公共タクシーをオンライン予約を簡素化し、市内での移動手段を連携



**■ データ利活用**

各サービス・デバイスから得られるデータをオープンデータ化し、2次利用を促進 (シビックテック連携)



サービスポータル



- ・オンライン提供する行政サービスやオープンデータを網羅し掲載
- ・公共的オンラインサービスの窓口統一

個人認証基盤



- ・マイナンバーカードの公的個人認証サービスを用いた本人認証
- ・デジタルIDにより、様々なサービスをワンストップで利用可能

管理・分析システム



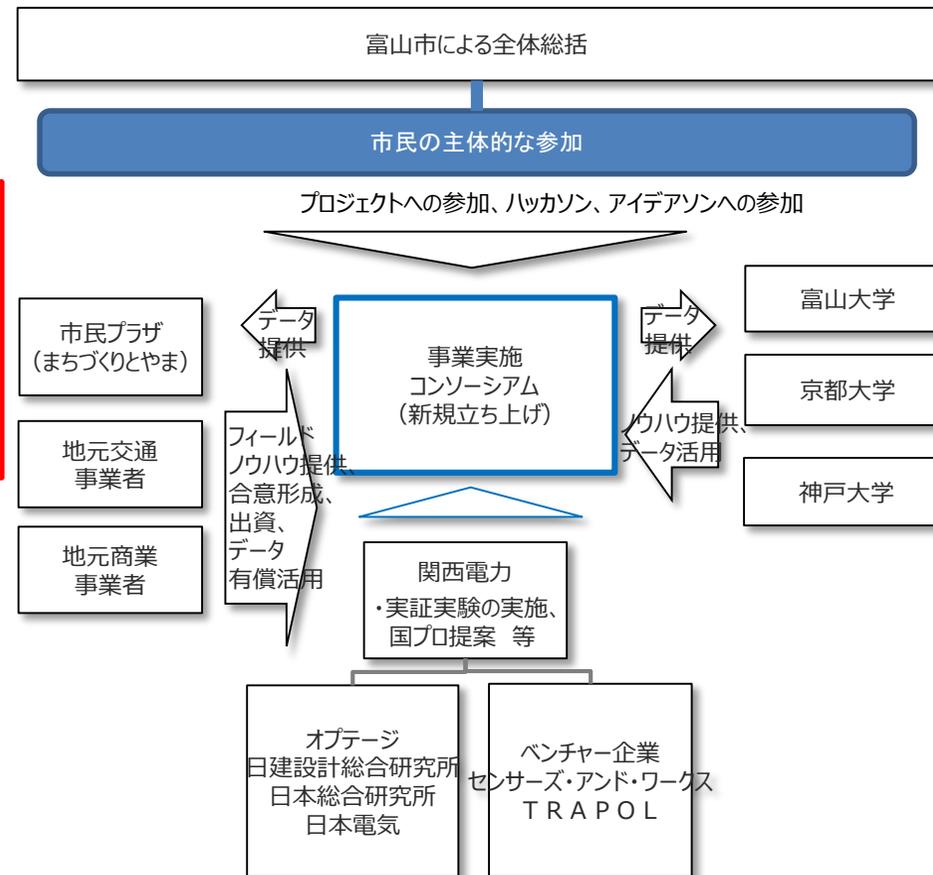
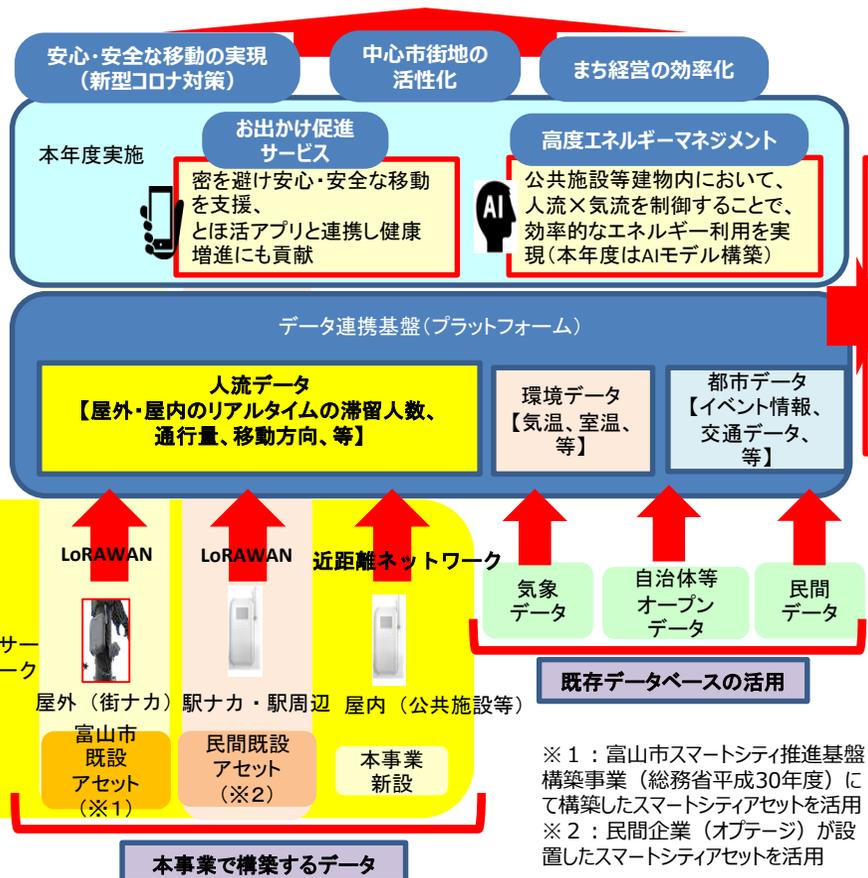
- ・データベース上でデジタルIDを暗号化して管理
- ・サービス・デバイスから得たデータを分析して統一データ様式へ変換

将来的 (3~5年めど) には、以下の分野を横断してAPI接続を可能とするデータ連携を構築する。

- ・金融
- ・防災/減災
- ・エネルギー
- ・教育
- ・環境保全
- ・健康/医療/介護
- ・安心/安全
- ・観光
- ・地図 ...

<b>実施地域</b>	富山県富山市
<b>実施団体</b>	関西電力株式会社
<b>事業概要</b>	<p>富山市の主要エリアにおけるリアルタイム滞留人口をオープンデータ化し、人流データを柱としたデータ連携基盤を構築することで、密を避け、安心・安全な移動を支援するお出かけ促進サービスを実施する。</p> <p>また、公共施設等において、人流×気流を制御することで、利用者の快適性とエネルギーコストの制御の両立を実現する(公共施設等の制御AIモデルを活用したエネルギーマネジメント)。</p>

## 富山市民及び訪問者にとって安心・安全で魅力的なまちづくりの実現



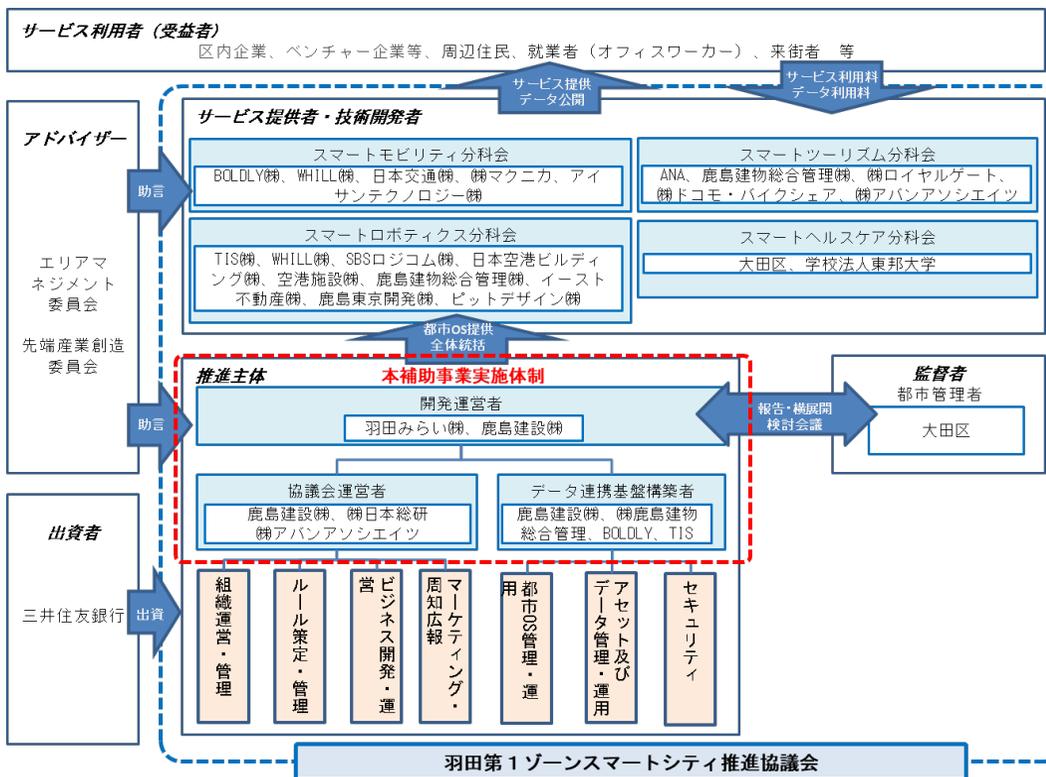
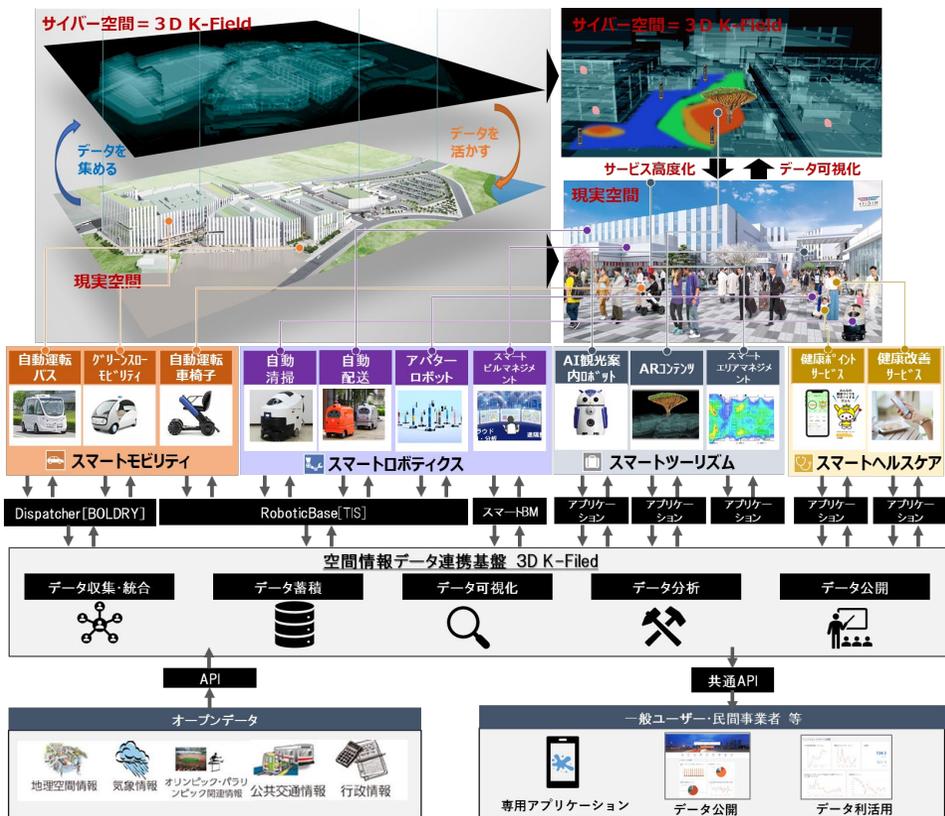
**実施地域**  
**実施団体**  
**事業概要**

羽田空港跡地第1ゾーン地区(東京都大田区)

鹿島建設株式会社

大田区が推進する「羽田空港跡地第1ゾーン整備方針」に基づき、「新産業創造・発信拠点」の形成に資するスマートシティを構築し、区の抱える多種多様な課題に対応した先端的な実証的取り組みをテストベッドとして展開する。

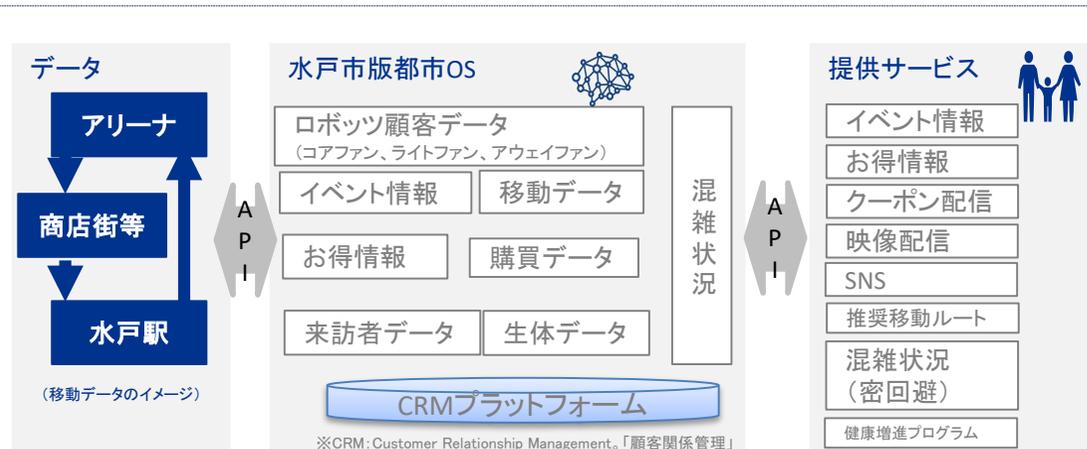
本事業では区内の課題解決に資する先端的取り組みの実証・導入に必要となる都市OSとしての空間情報データ連携基盤「3D K-Field」を整備することで、効率的な実証・実装を推進するとともに、実証フィールドの提供やデータの公開機能の拡充させることにより、産業分野の課題解決に資する多様な主体が参画する体制の整備の実現を目指す。



<b>実施地域</b>	茨城県水戸市
<b>実施団体</b>	株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント
<b>事業概要</b>	<p><b>【現状・課題】</b> 水戸駅と新アリーナ間は中心市街地に立地しているものの、歩行者量が減少し、空き店舗が増加。</p> <p><b>【事業内容】</b> 新アリーナが完成したことで、水戸市内の人の流れが変わりつつある現状を活かし、ホームファンには健康増進、アウェイファンには観光施策をリアルタイムで発信できる、水戸市スマートシティを目指す。 アリーナを訪れる利用者の行動属性等のデータを収集し、スポーツファン向けの情報サービスをリアルタイムで提供する。利用者の利用状況、アクティビティ情報、興味のある購買志向などは収集したデータを基にクラウド上に構築したCRMプラットフォームにより分析、有機的な情報提供を利用者に行うことにより、アリーナ周辺、商店街の賑わいを創出し、地域商圈の活性化を行う。</p>

## 水戸市スマートシティの目指す姿

- ・アリーナ周辺、商店街の賑わいを創出し、経済効果を生むことを目指す。
- ・そのために、ヒト・モノ・カネの流れを可視化することで、経済活動、混雑状況をリアルタイムで把握し、官民双方が施策実施可能な環境整備を行う。



## 【実施体制図】

